

REAL4(Ver1.50.02)

平成 27 年 8 月 21 日

【不具合修正内容】

工事管理	1.50.01 から工事管理で工事を復元、工事番号の変更を行おうとすると使用中フォルダーと表示されて変更できなかったのが修正しました。
配置	工区塗装画面の「柱詳細図作図」で間柱が選択できなかったのが修正しました。
	勾配設定画面で通り名称の重なりを修正しました。
母屋配置面	勾配面・勾配面名称の表示をタブで OFF にしていても、表示されていたのが修正しました。
工事別マスター	柱マスターに登録をした柱の材質が、ベースマスターで異なる材質を表示していたのが修正しました。
穴径マスター	新規追加行に共通フォルダーの図面ファイルを設定しようとするエラーになる場合があったのが修正しました。
符号管理	胴縁のピースをベースにして梁に接続した場合に符号管理の鋼材の梁に母屋・胴縁番号が反映されなかったのが修正しました。
	絞り込んで符号名設定画面を開き、再度絞り込みを行うと分母の数値表示がおかしくなるのが修正しました。
梁詳細図	胴縁ピースの追い寸法で、背合わせ部材の胴縁ピースが板厚芯で抑えていたのが修正しました。
	母屋ピースや胴縁ピースの補強リブの型紙図番を表示するように修正しました。
ブレース詳細図	区分がブレース梁の時に全体を押さえた寸法が作図されていなかったのが修正しました。
管理資料	エンドタブの板厚を共通板厚マスターで出力するように修正しました。
ブレース加工図	形鋼ブレースで通し部材の亀の甲が溶接時、位置や、図番が違っていたのが修正しました。
柱梁加工指示書	梁につく支持ガセットの穴寸法表示がおかしかったのが修正しました。
3D ビューアー	配置データを変更し、3Dビューアーを起動しても、工事管理上で表示する 3D ビューアーが変わってこなかったのが修正しました。
積算連動	データが大きい場合に梁ガセットの工区情報が「なし」で連動される場合があったのが修正しました。
	パラメーター型紙作成関連のブレースシート図番指定フラグが「あり(本柱・間柱・大梁・小梁)」に該当するものが連動されなかったのが修正しました。

(株) データロジック

〒759-3113 山口県萩市大字江崎 25-1

TEL 08387-2-1129 FAX 08387-2-1866